

公共施設マネジメントの取組みについて

① 現在までの取組み

- ✧ 昨年度は、総務省からの策定要請を受け、すべての公共施設等（ハコモノ、インフラ）を対象にした「桑名市公共施設等総合管理計画（平成26年度版）」の策定に取り組んできました。
- ✧ 今年度は、5月に庁内検討組織（桑名市公共施設・資産マネジメント推進本部）を設立し、計画内容を検討、行革委員会（5月28日）や議会（6月24日常任委員会）への報告を経て、6月30日に計画を公表しました。
- ✧ 9月には、広報くわなにおいて計画内容を掲載、広く市民に周知し、10月末から「市民アンケート」を実施しました。
- ✧ 10月26日には、職員研修会を開催、職員の公共施設マネジメントにおける合意形成能力向上に取り組んできました。

「公共施設等に関する市民アンケート」

- ・ 将来の公共施設等のあり方について、市民のご意見等をいただくためアンケートを実施。
- ・ 公共施設等の再配置やサービス提供、利用状況などについて確認。

【対象】 市内にお住まいの20歳以上の方3,000名（無作為抽出）

【配布】 10月末頃郵送にて配布（11月20日までに返信用封筒にて返送）

【内容】 桑名市公共施設等総合管理計画の内容の周知

市民の意識確認（今後の整備、削減の考え方、コスト削減、学校の多機能化 など）

公共建築物（ハコモノ）の利用状況の把握

今後の話し合い（市民ワークショップ）への参加確認

⇒11月20日時点の回収1,316件（回収率43.9%）

「公共施設マネジメント職員研修会」

- ・ 公共施設マネジメントに取り組む上で、各施設所管課の連携、市民の理解・協力が必要。
- ・ 合意形成の基本的な知識の習得及び公共施設マネジメントの合意形成を体験的に学ぶワークショップを通じ、担当職員の社会的合意形成向上を図る。

【対象】 桑名市公共施設・資産マネジメント推進本部（ハコモノ、インフラ、資産活用部会員）
公共建築物（ハコモノ）所管課の担当者

【内容】 第1部 「公共施設マネジメントと合意形成」（講演）

第2部 「庁内ワークショップ」公共施設マネジメントの仮想事例を用いた合意形成

★講師：パブリックハーツ(株) 水谷 香織 様

